

下肢静脈瘤診療について

(株)日立製作所 日立総合病院

診療申込みは心臓血管外科宛での紹介状を
地域医療連携室までFAXしてください。

FAX: 0294-23-8412

問合せ先: 0294-23-8343 (連携室直通)



下肢静脈瘤とは…

足が疲れやすい、むくむ、だるいなどの症状を訴える患者さんはいらっしゃいませんか？

夜間や朝方に足がつる患者さんはいらっしゃいませんか？

下肢（太ももやふくらはぎなど）に血管が瘤（こぶ）のように膨れてきたり、浮き出て見える患者さんはいらっしゃいませんか？

それはおそらく『下肢静脈瘤』という足の血管の病気です。



原因は…

下肢の静脈には血流が重力によって足先へ逆流しないように弁がついていますが、その弁が壊れて正しく閉じなくなると、血流の逆流が起こり、うっ血が生じて血管の拡張や蛇行することによって瘤ができます。



治療法には…

- ①弾性ストッキングによる圧迫療法
- ②硬化療法（注射による治療法）
- ③ストリッピング手術
- ④レーザー治療
- ⑤グルー治療（血管内塞栓術）

などがあります。

本院では県北地域で唯一 2021年よりグルー治療を行っております。



グルー治療（血管内塞栓術）とは…

医療用の瞬間接着剤（ベナシール）を静脈の中に注入し固めて、逆流を止める新しい治療法で、日本では2019年に保険認可されました。

医療用接着材による血管内塞栓術



VenaSeal™ 接着材

今までのレーザーやラジオ波による血管焼灼術では、静脈を焼いて塞ぐ治療のため、わずかですが、術後に神経障害や深部静脈血栓症（エコミークラス症候群）などの合併症が起こることがありました。

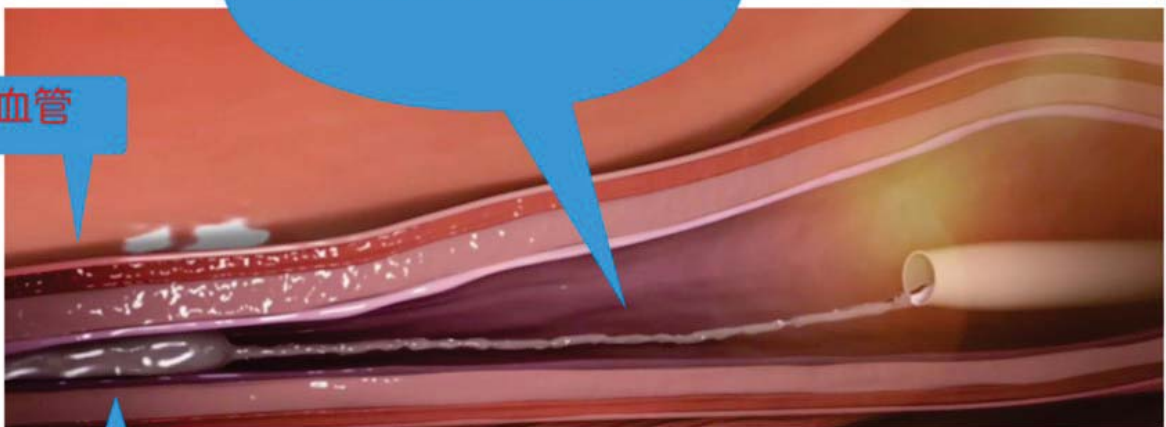
グルー治療では熱による組織損傷の危険がないので、手術において血管周囲への麻酔が不要であり、カテーテルを挿入する部分の局所麻酔のみで行うことが可能です。

また、手術後に弾性ストッキングを着用する必要もなく、手術してすぐ仕事を行うことも可能です。

血管を接着剤で閉塞させる

血管

接着剤



当院での下肢静脈瘤診療例

貴院より ご紹介

- ✓紹介状に静脈瘤の診療ある旨を確認

外来受診

- ✓超音波検査を行い、手術適応を判断
- ✓手術適応と判断され、手術を希望された場合、手術日決定

手術当日の 流れ

- ✓手術予定時間1時間前に来院
- ✓着替えなど準備し、手術予定時間に手術室へ
- ✓30分~1時間で手術終了
- ✓終了後帰宅(安静や経過観察不要)

下肢静脈瘤の診療において、治療に苦慮することもあるかと存じます。

治療法の選択肢のひとつとして、当院へのご紹介を検討して頂ければと存じます。

(文責 心臓血管外科 佐藤真剛)

下肢静脈瘤診療責任医師
心臓血管外科 三富樹郷
外来日:水曜PM、金曜AM/PM